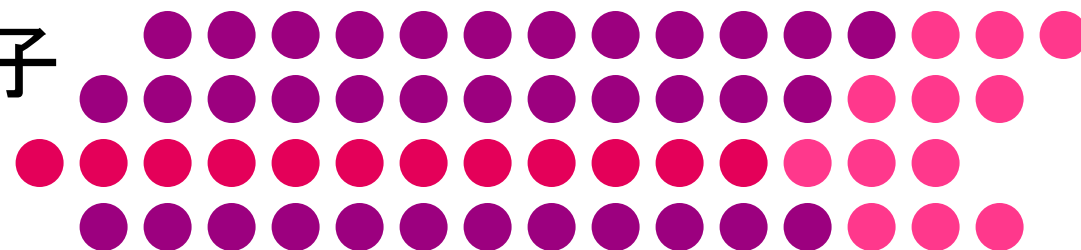


情報処理技法(リテラシ)1

第8回
著作権

人間科学科コミュニケーション専攻

白銀 純子



第7回の内容

- 著作権

前回の復習問題の解答

- 下記の1.～3.について、それぞれ「IPアドレス」か「コンピュータ名.ドメイン名」のどちらの形の住所かを答えなさい。

1. www.test.biz
2. 10.10.10.1
3. ssh2.123.234.net

解答:

1. コンピュータ名.ドメイン
2. IPアドレス
3. コンピュータ名.ドメイン

著作権

著作権の怖いところ[1](p. 103)

- コンピュータとインターネットの普及により、簡単に情報の入手・複製・発信が可能に
 - それまでは、世の中に向けての情報発信は作家や出版社・放送局などが主
 - 現在は、普通の一個人が世の中に向けて情報発信可能
- 普通の一個人でも、作家や出版社・放送局並みの影響力を持つことが可能



安易に発信した(ブログに書き込む, twitterに書き込む, etc.)情報が著作権を侵害して、他人に大きな迷惑をかけることも...

著作権の怖いところ[2](p. 103)

- 普通の一個人でも、著作権を違反して処罰されるケースも増加
 - Ex. 1: 発売日より早く販売されていた雑誌の漫画をコンピュータに取り込んで、発売日前に発信した
 - 発売日前に漫画が読めるので、出版社に損害を与える可能性
 - Ex. 2: 映画のDVDをコンピュータに取り込んで発信した
 - DVDの売り上げに影響し、メーカーに損害を与える可能性

著作権って?(p. 103)

- 知的財産権の一種で、著作物に関わる財産的な権利
 - 小説, 音楽, 美術, 映画, 図表, コンピュータプログラム, etc.
 - 子供のらくがきやメールなども著作物
 - 著作権は、著作物を作成した瞬間に発生
 - 権利発生のための手続きなどは不要
 - 著作物の複製・上演・演奏をする権利は、著作者(著作物を作った人)のもの
 - 他の人が勝手に複製・上演・演奏することは禁止

なぜ著作権が重要?(p. 103)

- 優れた創作をするには独創性が必要
- 独創性に価値があるものと考え、保護するのが著作権
 - Ex. 必死でがんばって苦労して作った曲
 - 関係ない人が勝手にCD化して大もうけしたら...?
→ 自分が得られたはずの収入が減ったりなくなったり
 - 自分でCD化して販売しても、関係ない人が勝手にインターネットで無料公開したら...?
→ 曲を聞きたい人は無料で公開されている方を手に入れて CDを買わず、自分は収入が減ったりなくなったり

著作権: がんばって作品を作った人が
損をしないための権利

著作物の利用(p. 104)

- 原則として、著作物の利用には、著作権を持っている人の許可が必要
- 一定の条件を満たせば自由に使うことも可能
 - 個人や家族など限られた範囲で私的に利用する場合は複製可能
 - 販売などは禁止
 - コピープロテクションがある場合には、解除しての複製は禁止
 - 引用は可能
 - 図書館は複製物の提供が可能
 - 授業の利用では著作物の複製が可能
 - 観客から料金を取らず、出演者も無報酬で上演・演奏が可能

コンピュータでの注意[1](p. 105)

- 本や写真・ビデオなどをコンピュータに取り込むのは禁止
 - 私的利用の場合にはOK
- 文章・図表・写真・歌詞・誰かからもらったメールなどの著作物を自分のWeb上などに掲載は禁止
 - CDの曲に取り込んでBGMにしたりダウンロードできる状態にするのも禁止
 - ホームページでの掲載は私的利用の範囲には入らず
- アニメのキャラクターなどは真似て自分で描いたものをWeb上などに掲載するのは禁止

コンピュータでの注意[2](p. 105)

- 他の方のホームページからダウンロードした絵を勝手に加工してWeb上などに掲載するのは禁止
- 音楽や動画を、違法と知っていてダウンロードすることも禁止
 - アップロードも当然禁止
- ファイル共有ソフトを使って、著作権者の許可なしに、音楽や動画にアクセスできるようにすることも禁止

コンピュータでの注意[3](p. 105)

- 購入したソフトウェアを複製して他のコンピュータで使用するのは禁止
 - 原則、ソフトウェアは1つのコンピュータにつき1つCD/DVDを買う必要
- 授業のレポートでも、本やホームページの文章、写真、図表などを無断使用は禁止
 - 正当な範囲での引用はOK
- 人物の写真やビデオの発信は肖像権などの別の権利の侵害になる可能性

引用(p. 106)

- 毎年のようにレポートの剽窃による処分あり
 - 剽窃(ひょうせつ): 他人の作成したものを自分のものとして発表したり提出すること
 - 剽窃が見つければ、授業の単位を落とし、訓戒(厳重注意)処分
※ただし、程度がひどかったり2回目以降の場合はもっと重い処分

レポートや卒論作成のときには、著作権に十分注意!

- 他人のWebページを安易にコピーしない!
- 本や雑誌の内容を安易にコピーしない!

引用のルール(p. 106)

- 他人の著作物を引用する必然性があること
- 引用部分と自分の著作部分との区別を明確にしていること
 - ぱっと見た目で、どれが引用部分かわかるようになっていること
- 引用部分を改変しないこと
- 自分の著作部分が主であり、引用部分が従であること
 - 自分が考えた部分がたくさんで、コピーしてきた部分が少しであること
- **出所を明示**すること

本であれば、著者・タイトル・
出版社・出版年・ページなど

引用方法[1](p. 106)

- 引用のしかたの例

- 自分が書いた部分と引用部分をはっきり区別
 - 引用部分の左右をインデントする、かぎカッコでくる、など
- どこから引用したかを簡単な言葉で表し、引用部分のすぐそばに記入
 - [1], [2], [3], ...のように、引用元の文献に番号をつけ、その番号を記入する場合
 - (著者の姓, 出版年)という形で引用元の文献に名前をつけ、その名前を記入する場合
- 引用部分の改変は不可

引用方法[2](p. 106)

- 引用のしかたの例(続き)

- 文書の一番最後に「参考資料」や「引用文献」などの見出しを作成し、引用元の情報の一覧を作成
 - 引用部分のすぐそばに書いた言葉を冒頭に置いて、引用元の文書の詳細情報の一覧を記述

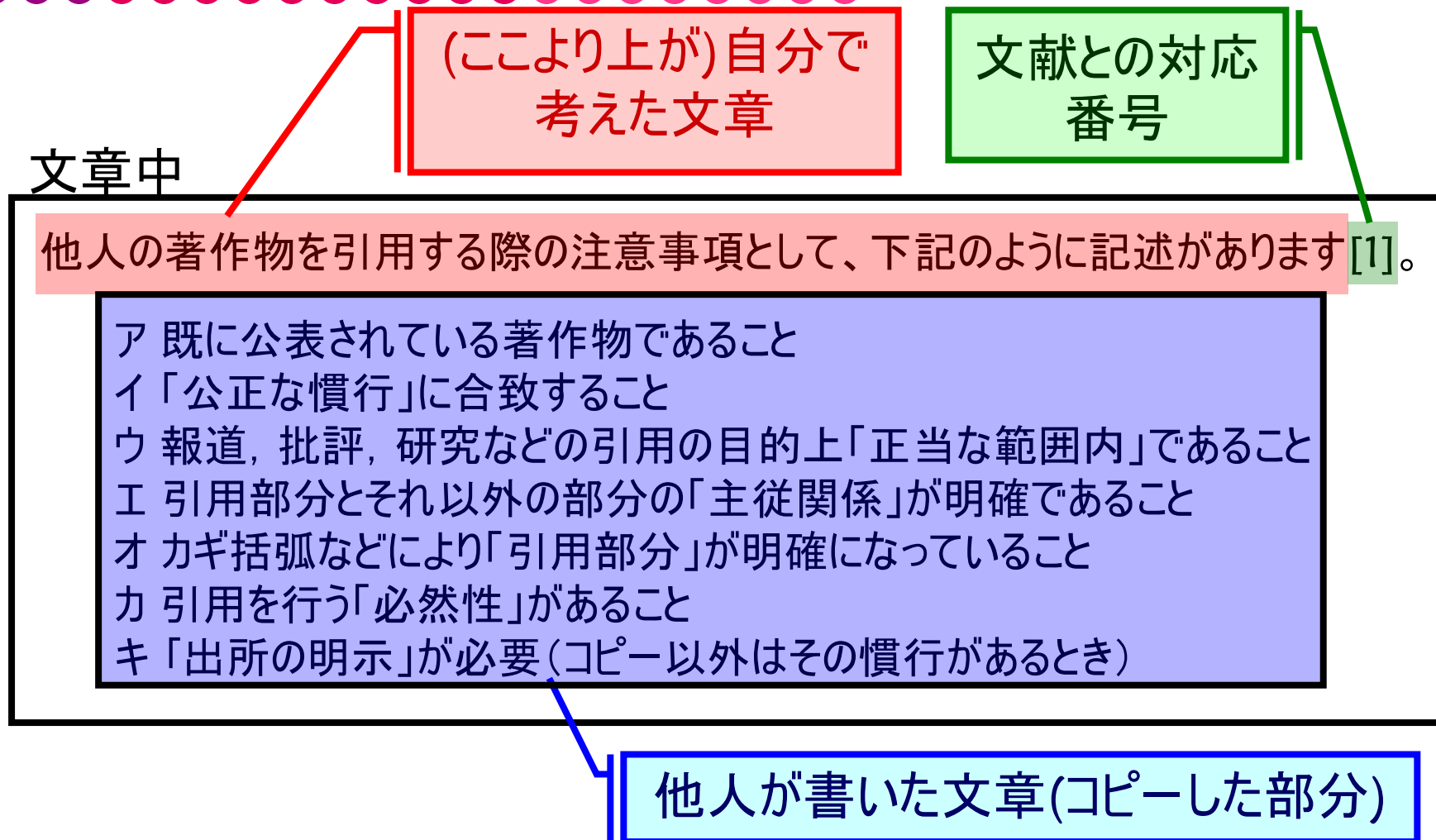
本・雑誌の場合に必要な情報

- タイトル
- 著者
- 出版社
- 出版年

Webページの場合に必要な情報

- Webページのタイトル
- URL
- 参考にした年月日

引用の例[1](p. 106)



※文献との対応番号は、「著者の姓, 出版年」のように番号でも良い
(専門分野によって書き方はそれぞれ異なる)

引用の例[2](p. 106)

文書の最後のページ

参考資料

- [1] 著作権テキスト,
http://www.bunka.go.jp/chosakuken/text/pdf/h25_text.pdf,
2014年5月10日参照
- [2] 「レポート・論文の書き方」, 吉田健正著, ナカニシヤ出版, 2005

文書の最後に「参考文献」として、引用文章が載っている
文献の一覧を書いておく

- WebページであればURLと参考にした年月日載せる
- 本であればタイトル・著者・出版社・出版年などを載せる

文章中の引用部分に書いた対応番号と
対応させる(「[1]」などが多い)

※出所を表す簡単な言葉は、「(著者の姓, 出版年)」のような
書き方でも良い(専門分野によって書き方はそれぞれ異なる)

引用の例[3](p. 106)

- リテラシ1のページ→「情報の発表」→「レポートの書き方のサンプル」
 - リテラシ1のページ: <http://www.cis.twcu.ac.jp/ip-edu/literacy1/>
 - ユーザ名: literacy1, パスワード: twcu

著作権に違反すると...?[1]

- 大学での著作権違反

- Webや書籍の内容をコピーしてレポートとして提出した
- 友達のレポートをコピーして提出した
- etc.

引用のルールを守っていなければ...著作権違反!

著作権に違反すると...?[2]

- 初めてであれば、「訓戒」という処分
 - 2度目以降はもっと重い処分
- 「訓戒」処分の道筋
 1. 教務委員長や授業担当の先生などにより事情聴取
 2. 違反が認められれば、先生たちからお説教
 3. 反省文を書いて提出
 4. 学長に呼び出されて、学長からお説教
 5. 授業の単位の取得不可

最終的に自分のためにならないのでやめておこう!

➤ 課題に取り組むことで身につくはずのことが身につかない

著作権パンフレット

- 著作権情報センターが配布している著作権の解説パンフレット
 - 場面ごとにそれぞれのパンフレットが提供
- 「1. 著作権って何? (はじめての著作権講座)」が最も基礎的なパンフレット
 - 授業のページからリンクあり

「1. 著作権って何? (はじめての著作権講座)」は期末試験の範囲なので、しっかり勉強しよう!

やってみよう!

- 演習7.4.1
- 演習7.4.1(p. 107)やその他著作権の演習問題への解答(演習)
 - 授業のページ→「著作権演習」
<http://www.cis.twcu.ac.jp/~junko/Literacy1/>
 - 全部できなくても良いので、時間いっぱい取り組むこと
 - Safariのウィンドウを2つ出して、問題ページと解答ページを並べて取り組むのがおすすめ